

東海民放クラブだより

「酒を楽しむ会」発足

加藤 康雄(SF)

「NAGOYA酒蔵まつり」

「お酒を楽しむ会」と聞くと、他地区の民放クラブでも「地酒を楽しむ会」「夜の散策同好会」などがある事を知り、この部会はきつと楽しむのではないかと常々話題になっておりました。

当民放クラブでもやってみようと呼びかけたところ、10名程の賛同者が集まりました。

まずは手始めとして昨年10月20日にテレビアホールで開催の「NAGOYA酒蔵まつり」を覗いてみました。



会場は沢山の酒好きで熱気むんむん、人気の酒蔵コーナーには近付けない状態でした。

特に女性の30代から40代が多いのに驚きました。

知らないメーカーのお酒を飲んでみたい人がこんなにもいるのかと改めて思いました。



「飛騨高山7蔵のん兵衛まつり」

我々も早く活動しようと考えて第1回の部会は高山市の酒蔵巡りを企画しました。

2月6日、部員5名で「飛騨高山7蔵のん兵衛まつり」に参加することにしました。



高山市内にある七つの酒蔵を巡り、御酒飲帖にスタンプを押して、絞りたての2種類の新酒を、特製のお猪口で味わいながら徘徊します。当日は寒波来襲で市内も雪化粧でしたが、お酒で体はポカポカ、日中に飲むお酒は格別でした。

新型コロナウイルスの影響で中国人観光客はまばらでしたが、フランス人カップルと片言でお酒談義に花が咲いた一幕もありました。



雪化粧の古い街並み



炭火のいろりを囲んで
新酒で乾杯の5人衆

名古屋からの小旅行とお酒が楽しめる企画は好評で、第2回の部会はどうすると早くも催促がありました。

この集いは思った以上に楽しい会になりそうです。是非ご入会ください。部員募集中です。